

CS だより

コミュニティ

スクール

第12号



令和4年度から始まったCS(コミュニティスクール)は4年目を終わりました。
「関屋中学校区で目指す子どもの姿」を地域とのかかわりの中で実現し、保護者・地域・学校の3者が一体となって子どもたちの成長を支えています。
CS だより第12号では、令和7年度第4回学校運営協議会のようすをお知らせします。

【第4回学校運営協議会】

3月3日に委員11名が参加して開催されました。

- ① 学習参観
- ② 開会、会長・校長あいさつ
- ③ 後期並びに年間学校自己評価について(協議)
…2月6日発行の学校便り第527号をご覧ください
- ④ 地域と学校パートナーシップ事業(報告)
…3月16日発行のありしよ応援隊 No.6をご覧ください
- ⑤ 次年度の学校運営の基本方針について(承認) …裏面をご覧ください



【校長より…令和7年度の学校教育ビジョンを踏襲し、目指す子どもの姿を実現するために支援をしていく。「学びにくさの解消を目指した取り組み」では一人ひとりの子どもの学びにくさを解消し、その可能性を最大限に引き出すための学習環境を構築していきたい。「スタートカリキュラムと異学年交流を核とした取り組み」では新入生の不安を取り除くだけでなく、在校生の自己肯定感向上にもつながるという大きな成果があり、継続的に取り組んでいきたい。】

- ⑥ 閉会、会長あいさつ

【今後の予定】

令和8年度も4回の学校運営協議会が予定されています。

発行 有明台小学校CS事務局
025-266-7176

「主体的・対話的で深い学び」のもと

- 個別最適な学び・指導の個別化により、「学びにくさの解消」をねらう

〈子ども〉

見通しをもったり、振り返ったりして「自律的に学習に取り組む、学びを深める子ども」

より自分に合った学び方を選択し身に着ける。

〈教職員〉

- 読む・書く・話す・聞く・計算等の学びにくさを見取り、その子に合った学び方を提供し、検証する
- 多様な学び方の提供
- 学びの振り返りの重視
- （自己調整学習）

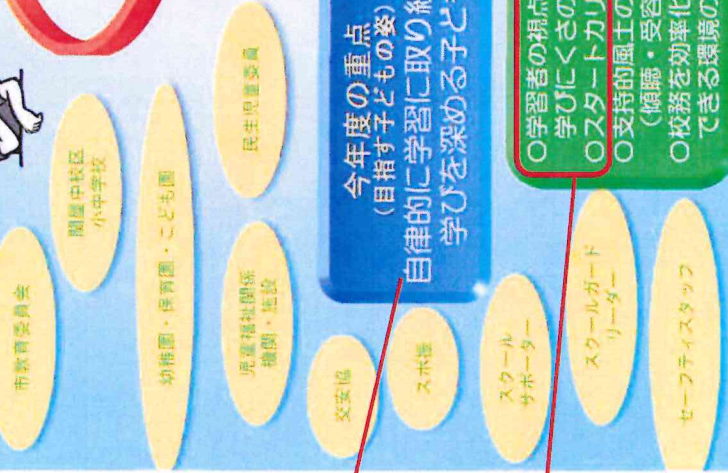
令和8年度学校教育ビジョン
新潟市立有明台小学校

新潟市教育振興基本計画で目指す人間像
しなやかに世界と未来を創る人

教育目標 高め合う子

育てる資質・能力
自ら考え 挑戦する力

関屋中学校区で目指す子ども像
地域を愛し他者とつながり自ら未来に羽ばたく心豊かな子ども



今年度の重点
（目指す子どもの姿）
自律的に学習に取り組む、
学びを深める子ども

- 学習者の視点に立った授業の推進、学びにくさの解消
- スタートカリキュラムの充実
- 支持的風土の醸成（傾聴・受容・支援、自律）
- 校務を効率化し、教育活動に注力できる環境の確立

今年度の重点
（目指す子どもの姿）
違いを認め合い、合意形成
をもとに行動する子ども

- 多様な特性やよさを認め合い、尊重する活動の推進
- 体験的、協動的な学習の充実
- すべての子どもたちが安心して学べる基礎的環境整備
- 保護者・相談機関との連携による、個別の支援

中学校区の教育目標を一貫する目標である。
特に、総合をはじめ、地域とともに学ぶ場面では、この目標を重視する。地域講師やボランティアの方々にも周知する。

〈子ども〉
目標の達成に向け「違いを認め合い、合意形成をする子ども」
↓
多様性を受け入れ、話し合って折り合いをつける。合意形成した上で行動する。

〈教職員〉
特別活動（学活、委員会、行事等）など、体験的、協動的な学習の際に意識して支援、指導する。